

第6期薩摩川内市女性チャレンジ委員会提言を行うにあたって

平成17年4月1日に設置され、時代の流れと共に変革を遂げてきた本委員会。活動の更なる充実を図るため平成27年4月に設置要綱が一部改正され、名称が「女性チャレンジ委員会」へ、定数も「30人程度」となりました。

第5期同様、私たちはサービスを受ける側であり、サービスを提供する側でもあるという自治の担い手としての視点を明確にし、多様な生き方をしている市民一人ひとりの人権を尊重するために、行政サービスに頼るだけでなく、私たち自身で何ができるかを考えることを目的として「We Do!」を合言葉に話し合いを進めました。

30人が5班に分かれ、現状把握⇒重点課題の抽出⇒解決策の設定と、各班が自主学習会を交えながら男女共同参画の視点を大切にした地域づくり事業構想を立て、その実現に向けた経営計画を2年という時間を費やし策定に取り組みました。自分たちの偏見や固定観念を捨て、しっかりとした根拠・事実を調べる作業は困難を伴いましたが、その過程で「互いを認め合うことの大切さ」や「人へのまなざしの向け方」など多くの気づきと学びを得ることができました。

今般、事業構想を取りまとめましたので、活動の報告と男女共同参画の視点到立った地域づくり事業構想5事業を提出いたします。

このような機会を設けていただいたことを感謝しつつ、今後も薩摩川内市の更なる発展のために、当委員会が役に立てるよう願っております。

平成29年3月

薩摩川内市女性チャレンジ委員会
会 長 犬井 美香